

群馬県立歴史博物館

「富岡製糸場と絹産業遺産群」世界遺産登録10周年記念
第110回企画展「日本開国と群馬の生糸 - 鉄道・蒸気船・電信 - 」

「富岡製糸場と絹産業遺産群」世界遺産登録10周年を記念した展覧会を開催します。

展示の見どころ

ストーリー 開国と群馬の生糸

開国と同時に多くの西洋技術が日本にもたらされました。生糸の有力な生産地であった群馬県にも富岡製糸場をはじめさまざまな西洋技術が導入されます。本展覧会では、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産10周年を記念して、生糸生産の展開、また生糸生産を通じて日本及び群馬が近代化していく様子を展示します。

ペリーがもたらしたもの

日本に開国を要求したペリーは、西洋の最新技術を伝えました。こうしたペリー持参の献上品や日本の当時の記録など技術導入に関わる品々を展示します。



黒船模型（ペリー艦隊旗艦サスケハナ号）
（横浜開港資料館蔵）



エンボッシング・モールス電信機（ペリー将来）
（郵政博物館蔵・国指定重要文化財）



ペリー持参の蒸気車の復元模型
（鉄道博物館蔵）

展示の概要

会期 令和6年7月13日(土)～令和6年9月1日(日)

会場 県立歴史博物館 企画展示室

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日: 月曜日(7月15日、8月12日は開館、7月16日は休館)

観覧料 一般800円、大高生400円、中学生以下無料

※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人は無料

※企画展示と常設展示の両方がご覧いただけます

・取材は随時受け付けますのでご連絡ください。(担当:佐藤・柳澤)



【問い合わせ先】群馬県立歴史博物館
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町 992-1
TEL.027-346-5522 FAX.027-346-5534



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

